広報

いまかわ

元気に鯉おどる五月晴れ!!



鈴金へき地保育所戸外保育より

5

1993

No.412

しめやかに

勲四等瑞宝章
今金町名誉町民
前今金町長
故河端　豊氏の合同葬儀



3月24、25日
町民センターで
今金町・河端家
合同葬

今金町の発展に大きく貢献されました今金町名誉町民である河端　豊氏が去る三月十五日午前十時三十五分、入院中の福岡県久留米市の病院でご逝去されました。―満八十一歳でした。

葬儀は、今金町と河端家の合同葬で、三月二十四日通夜、二十五日告別式が村本町長を葬儀委員長に町民センターでしめやかに執り行われ、遺族をはじめ関係者、弔問客らは故河端　豊氏のご冥福を祈りました。

故河端　豊氏は明治四十五年に本町八束に生まれ、昭和八年現役兵として軍隊に入隊、その後二度の召集を受け、軍隊勤務をされました。

精励格勤、模範兵として優秀な成績により昇進を重ねましたが、終戦とともに帰郷し農業に従事され、範を示すとともにその卓越した識見と旺盛な責任感に富む性格は町民各層から信頼を寄せられました。

昭和二十五年七月、地域住民から推されて今金町議会議員に初当選、以来連続五期にわたり在職し、その間議長に一期就任した後、昭和四十六年五月、町長に初当選、連続四期十六年間在任し、その間、今金町総合計画を樹立し、長期的な展望にったった調和あるまちづくりを進めるとともに健全財政を堅持しながら諸施策を着々と進め、今金町の振興発展に貢献した功績は極めて大きなものがありました。

また、都市計画北海道地方審議会委員、北海道今金保健所運営協議会会長、桧山管内町村会副会長などを歴任し、地方自治の振興のため幅広く活動されました。

昭和四十六年町長に就任するや地域開発を重点として行政を進め、利別川の保全を目的の洪水調節ダム建設について陳情を重ね、難題を解決し、昭和五十四年国営美利河多目的ダム建設着工の実現を見るにいたりました。さらに、農業経営の規模拡大をはかる今金町東部農地開発事業、農業基盤整備事業、近代化設備を目的とする農業構造改善事業にも着手する。また、昭和六十年には地場資源を有効に



しめやかに行われた 故河端　豊氏の合同葬

ありし日の　故河端　豊氏を　偲んで



◀ちびっ子町長と語る（S50・1・30）



▲改選後の初議会（S46.5.10）



▲第5回産業まつり、千人パレード（S53.8.15）

活用して、新しい特産品を開発するため地域特産品センター建設、その他国道230号線改良と歩道新設に奔走し、成果をあげました。

老人福祉対策として本町に特別養護老人ホーム豊寿園の設置を計画し、幾多の困難を排除しつつ、昭和四十九年開園に導く。また管内唯一の精神薄弱者施設、光の里学園の設置についても大いに貢献し、このことが平成四年十二月の高等養護学校誘致決定に大きな影響を与える結果となりました。

本町の成人病の増加に伴い、昭和四十八年町立国保病院にリハビリテーション施設を導入するとともに、昭和五十五年には永年の懸案であった国保病院を改築し、近代的医療施設をもつ中核病院として、住民が安心して医療に専念できる施設実現に貢献しました。

へき地における小規模校解消と教育の振興をはかるため、町内中学校七校を統合した中学校新校舎を昭和五十六年度に落成させる一方、社会教育の振興をはかり、町民一人ひとりがよりよい社会の形成者となるよう生涯教育を目標に、次代を担う青少年の指導育成、成人教育の振興に努めるなど教育の振興に尽くした功績は大きなものがありました。

このような数々の功績が認められ、昭和六十一年十一月には勲四等瑞宝章（地方自治功労）の栄誉にも輝かれ、平成四年六月九日には本町では故曽我井定一氏に次いで二人目の名誉町民となりました。

昭和六十二年に町長を退任してから住居を町内栄町に移し余生を楽しむ生活をしていましたが平成四年五月中旬に体調をくずされ函館市内の病院に入院、七月末に退院され、あたたかい九州で冬を過ごすべく息子さんの所に滞在していましたが、二月に入り体調を再びくずし、家族の手厚い看護の介もなく、天寿をもって永眠されました。

町民センターにおいて執り行われた合同葬儀では、祭壇いっぱいの白菊の花が埋めつくされ、その真ん中におだやかな表情の遺影と遺骨が飾られ、悲しみをより一層深くさせられました。

家族、関係者ら故人と親しかった町民など七百名が参列し、故人のご冥福を祈りました。

町職員の人事異動

四月一日付で、町職員の人事異動の発令がありましたのでお知らせします。（　）は前職。

▽総務課

主幹兼管財係長（管財係長）　吉村　教聖
財政係（新採用）　白山　晋

▽企画調整課

課長（国保病院事務長）　富沢　昭雄

▽税務課

課長補佐兼住民税係長（建設課長補佐兼用地係長）　杉内　秀次

▽町民福祉課

課長（建設課長兼管理係長）　川島　紀邦
福祉係長（衛生係長）　外崎　秀人
年金係長（税務課住民税係長）　河野　富雄
衛生係長（クアプラザピリカ管理係主査）　柏田　泰明
住民係長（住民係主査）　伊藤恵津子
住民係主査（総務課財政係主査）　中島　淳子
福祉係兼務を解く（国保係長兼福祉係）　森川　元
福祉係（新採用）　古谷　哲男

▽農林課

農業振興係長兼務を解く（課長補佐兼農業振興係長）　稲松　昭範
農業振興係長兼林務係（林務係主査兼農業振興係）　尾崎　克之

▽耕地開発課

土地改良係長兼務を解く（課長兼土地改良係長）渡辺　茂
土地改良係兼務を解く、管理係兼務を命ずる（農業開発係長兼土地改良係）　笠原　勝二
土地改良係長（建設課公園係長）　太田越宣晴
土地改良係主査兼農業開発係（農業開発係主査兼土地改良係）　東海林　稔

▽建設課

課長（議会事務局長）　佐々木靖美
課長補佐兼建築係長（主幹兼建築係長）　滝本　隆司
主幹兼管理係長兼用地係長（町民福祉課福祉係長）　佐久間優一
公園係長（水道課水道係長）　伊藤　光広
都市計画係長兼務を解く（土木係長兼都市計画係長）　高島　好治
都市計画係長（都市計画係主査）　中島　邦博
公園係兼管理係兼用地係（公園係兼管理係）　鈴木　正之
建築係兼都市計画係（新採用）　相馬　透

▽水道課

水道係長兼務を命ずる（主幹）　木島　武雄
水道係（新採用）　小西　康友

▽国保病院

事務長（企画調整課長）　稲木　弘幸
看護婦長（看護副婦長）　久保田幸子
看護副婦長（看護係長）　石井　典子
看護係長（看護主任）　佐久間君子

▽議会事務局

事務局長（事務局次長兼庶務係長兼議事係長）　森　忠雄
庶務係長兼議事係長（町民福祉課年金係長）　河端　義之

▽教育委員会

社会教育係長兼務を解く（主幹兼社会教育係長兼文化財保護係長）　村上　規雄
社会教育係長（社会教育係主査）　中島　光弘
学芸員（新採用）　能條　歩
予防第二係（新採用）　黒宮　広光

▽桧山広域行政組合今金消防署

予防第二係長（予防係主査）　一入　節夫
庶務係長（庶務係主査）　末広　幸弘
管理係長（庶務係主査）　笠原　幸子
（看護婦長）　山口　昭則

▽三月三十一日付、退職

（町民福祉課長）　米世　貞夫
（町民福祉課住民係長）　上田　邦孝
（看護婦長）



春は渡り鳥にとっても移動の時期です。今年も利別川と目名川の合流地点に48羽という大きな白鳥の群れが飛来し、町民の目を楽しませてくれました。
群れは数日間滞在して北の空へ旅立っていきました。
（撮影者　重田　実氏　4月3日撮影）

日本最大の石刃が出土!!

美利河Ⅰ遺跡から

美利河Ⅰ遺跡C地点の出土遺物の整理を進めている教育委員会では、出土品の中に日本でも最大の石刃が含まれていることを確認しました。

美利河Ⅰ遺跡C地点は平成3年5月に発掘調査がなされ、その後、今年に入り、整理作業が進められています。

石刃とは、長さが幅の2倍以上あり、両側縁が平行する短冊形の石器で、それ自体そのまま使用されたり、いろいろな道具に加工されたりする旧石器時代では一般的な石器です。

石刃を剝ぐための方法（石刃技法）は世界的に拡がっており、日本では特に北海道において発達しました。

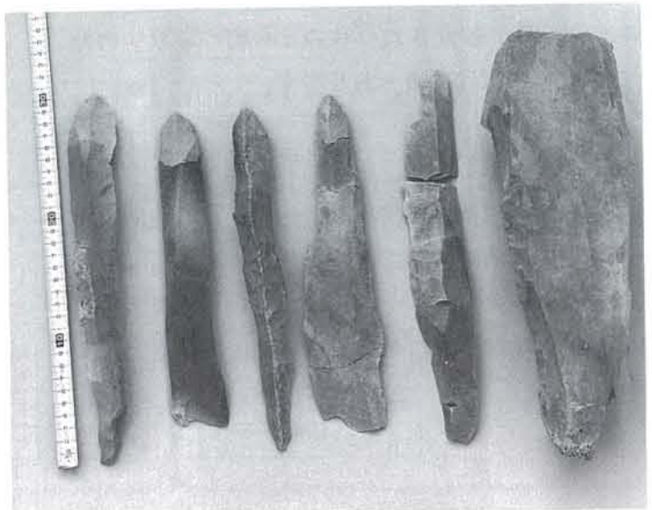
これまで最も長いとされていたのは、木古内町新道4遺跡の28㌢の石刃でしたが、美利河のものはこれを約2㌢上回り、30㌢を越えるものです。おそらく日本一の長さになると思われます。これで美利河Ⅰ遺跡では日本最古の玉製品と並び、日本一が二つになりました。

ただ、上には上があるもので、フランスには56㌢の石刃があるそうです。

これだけの長い石刃を取るのには、良い石材と優れた技術、腕がなければ到底できるものではありません。

美利河のこの発見により、遺跡付近に良質で大きな石材が豊富にあったこと、石刃を剝ぐ技術が特に優れていた人々が立ち寄ったことが明らかとなりました。直線距離で30㌔と離れていない黒松内町樽岸遺跡からも美利河に類似する石器群が発見されており、密接なつながりがあると思われます。

今後も整理作業が進めば、いろいろなことが解明されてくるでしょう。



写真右は石刃を剝がし取るための石刃核（長さ32.5cm）その左と一番左が長さ30.2cmの日本最大級の石刃、いずれも頁岩を材料としている。

町職員研修会開催!!

講師　松永洋忠氏

町民への接し方などを学習する町職員研修会が三月二十九日夜、役場三階会議室で開かれ、四十六名が参加し自己啓発につとめました。

この日は、今金町八束出身で〝心とことばの研究所〟所長の松永洋忠氏を講師に迎え、「地方公務員としての町民への接し方」～心のもち方と上手なことばの表現法～と題して研修しました。

講演の中で

○明るく良いものの考え方をする。
・ことばの前に心あり、あとに行動あり
・幸福に酔うことよりも辛さに耐えることが大事

○積極的に挨拶をする
ペンを使わない日があっても言葉を使わない日はない、言葉は線路のような大動脈である―などという具体的でわかりやすい講演に職員一同、有意義な研修会となりました。



講演する松永さん

年金・簡保資金は「豊かな町づくり」を応援

みなさんが加入している国民年金や厚生年金、郵便局の簡易生命保険の保険料は、将来の年金給付や保険金の支払のための大切な財源として積立られていますが、この積立金（資金）は、地域に役立てられるよう、地方公共団体（市町村等）などに低利に貸し付けされています。

今金町でも、平成４年度に１億1,670万円が融資され「住みよい町づくり」のために役立てられました。融資された事業の内訳は次のとおりです。

※年金融資

簡易水道施設整備事業、町立病院医療機械器具整備事業に活用され環境衛生、町民の暮らしの向上、医療サービス等のために役立てられました。

なお、医療機械器具については、寝台エレベーター式カセッテレスＸ線テレビ装置、レントゲン一般撮影装置、自動血球計算・白血球分類装置血液検査データー処理システム他４点が整備されました。

※郵便局簡易生命保険融資

今金総合公園造成・中央緑地公園造成事業に活用され町民の憩いの場、総合レクリエーション活動の場としての公園整備に役立てられました。

高額療養費の自己負担限度額の改正

平成５年５月診療分より

	一般		低所得者	
	現行	改正	現行	改正
自己負担限度額	60,000	63,000	33,600	35,400
多数該当世帯	34,800	37,200	23,400	24,600
世帯合算	30,000	据置き	21,000	据置き
特定疾患	10,000	据置き	10,000	据置き

詳しくは町民福祉課国保係にお問い合わせ下さい。

（町民福祉課国保係）

今年も10名の山村留学生

心なごます歓迎交流会

七年ぶりの一年生も

美利河小学校



みなさん“よろしくお願いします”
（宗像さん一家自己紹介）

山村留学生の受け入れを始めて四年目を迎えた美利河小（森田　敞校長）では入学式前日の四月五日に学校、里親留学推進協議会主催の歓迎交流会が同校体育館で開かれました。

会には留学生のほか、里親、父母、自治会員、学校関係者など五十名が参加し、ひざを交えた談笑のほか、自己紹介、ビンゴゲームなどが行われ、遠くからやって来た留学生や父母も次第になごやかな雰囲気となり、緊張をほぐしていました。

今年の留学生は昨年からの継続留学となる飯沼姉妹を含む十名で、全員が道外出身者となり同校では七年ぶりの一年生となる大村　悠くんも元気な姿を見せていました。

六日には対面式、入学式が行われ、留学生は美利河小での新しい学校生活のスタートを切りました。

山村留学児童名

学年	児童名	性別	保護者	保護者住所	里親
1	大村　悠	女	貴志江	静岡県静岡市大谷4582－1	宮越　一夫
3	飯沼　弓奈	女	哲夫	横浜市緑区荏田南5－1－5	宮越　一夫
3	藤曲　真	男	敏夫	静岡県御殿場市かまど524－62	宗像　久子
4	小松崎　篤	男	功	茨城県那珂湊市田宮原4355－1	丸山　良祐
5	石村　順和	男	みよし	青森県南津軽郡浪岡町字波岡大字平野41－97	広田　儀一
5	飯沼　舞	女	哲夫	横浜市緑区荏田南5－1－5	宮越　一夫
6	藤曲　由希	女	敏夫	静岡県御殿場市かまど524－62	宗像　久子
6	小松崎　諭	男	功	茨城県那珂湊市田宮原4355－1	宗像　久子
6	永井　悠香	女	政和	東京都江戸川区東松本2－2－14	丸山　良祐
6	小林　聡	男	充	埼玉県川口市差間3－11－12	広田　儀一

スミソニアン博物館調査研修事業
第３回　ペガサスの翼事業

合同報告会開催

美利河海牛化石調査研究会によるスミソニアン博物館視察研修と第三回ペガサスの翼ニュージーランド視察研修の合同報告会が三月二十五日、町民センターにおいて関係者など五十名が出席して開かれました。

スミソニアン博物館視察研修は、美利河Ｉ遺跡の出土品十点がアメリカの首府ワシントンにあるアーサー・Ｍ・サックラー美術館において「古代の日本」展に展示公開されるのを機に世界最大規模の博物館を見学しようと昨年九月十二日～二十日の日程で実施されたものです。

また、三回目を迎えたペガサスの翼事業は南半球のニュージーランドとの交流を続けているもので二月十六日～二十三日の日程で実施され、三日間のホームスティや学校訪問など年々研修内容が充実してきています。

報告会はスライドやビデオを使った紹介や個人報告が行われ、それぞれ研修で得た成果を披露していました。

また、この研修成果は報告書という形にまとめられ、関係者に配られました。

国際交流や化石・石器に興味をお持ちの方は、このような機会に積極的に参加し理解を深めてほしいと思います。



宇宙博物館について説明する安達恭平くん



元気に帰ってきました!!　ペガサスの翼のメンバー

新入生を交通事故から守ろう!!

交通安全 愛の鈴を贈る

新入学児童の交通事故防止に役立ててと三月二十九日、商工会婦人部代表三名が町教委を訪れ、大塚教育長に交通安全愛の鈴七十六個を手渡しました。

これは部員が一ヶ月がかりでつり鐘型の鈴に黄色毛糸のカバーをつけ、それにピンクのリボンを結び、一つひとつていねいに仕上げ、神社で御祓を済ませた後、届けてくれたものです。

町教委では、愛の定期便に感謝を述べ、四月六日から始まる入学式までに各校へ届け、交通事故防止に役立てたいとしています。



ランドセルカバーを寄贈

今金ライオンズクラブでは、毎年、新一年生を激増する交通事故から守るため、ランドセルカバー（通学傷害保険付）を寄贈して、父母から感謝されています。

今年も三月二十九日、代表二名が町教委を訪れ、大塚教育長に七十六名分が手渡されました。

イエローパラソルを寄贈

今金町社会福祉協議会では今年から共同募金配分金の一部を活用して新入学児童を交通事故から守るため、新入学児全員にイエローパラソルを贈ることになりました。

三月二十九日に代表者が町教委を訪れ、七十六名分が大塚教育長に手渡されました。



大塚教育長に鈴を手渡す婦人部代表

歳時記

武者人形

五月五日は、「こどもの日」。男の子の端午の節句です。この日は家に武者人形を飾り、こいのぼりを立てて祝います。そして、家族でかしわもちを食べ、ショウブ湯に入ります。地域によっては、独特の風習があります。

武者人形は、昔は神功皇后、八幡太郎義家、鍾馗など歴史上の人物の人形が多かったようですが、最近は金太郎や桃太郎など、子どもたちに親しまれている男の子の人形に人気があります。表情も昔は武勇を表した強そうな表情だったのが、最近は幼な顔で、りりしい表情が多くなりました。また、よろいかぶとに身を固めた初陣の若武者の人形が、若いお母さんたちに好まれているそうです。

端午の節句の祝い方は、地方と都市とでは違ってきています。少子時代の反映で、地方では段飾りの豪華な武者人形が多く出回っています。都市では、手軽な人形、こいのぼりも卓上型という家が多くなりました。

その半面、ホテルなどが豪華な武者人形を飾ってビュッフェ式パーティーを開き、そこに家族で参加するというスタイルも見かけます。いずれにしても、子どもの健やかな成長を祈る親の気持ちに変わりはありません。

五月五～十一日までは、「児童福祉週間」です。昭和二十二年に児童福祉法が制定された当時とは、子どもを取り巻く環境も大きく変わってきました。これを機会に、安心して子どもを産み育てられる環境づくりなどについても考えてみたいものです。



みんなの広場

六年生になって

八束小六年　境田　健くん



ぼくは、六年生になってがん張りたいことは、不得意な科目を得意にしたいです。

また、今年からの社会は歴史になるので、がんばりたいです。

あと家庭学習を五年生の時には忘れてばかりで最低でも一週間以上も忘れてしまったので六年生になったから、最低でも、一回～五回までにしたいです。

それから家で家の人に言われてばかりで手伝いをしていたので、今度からは、家の人には言われないで手伝いをしたいです。

それにもうそろそろ畑の仕事をしなくてはならなくなるので畑の仕事の手伝いもします。

それと、低学年のめんどうを見たりしたいです。

それと、ぼくは忘れ物が多く特にほとんどが教科書やノートが多いので、もう六年生なので忘れたらはじになるかもしれないので、忘れないようにしたいです。

これからは、最高学年なので一、二年生と仲よく遊んでがんばりたいです。

六年生になって

八束小六年　大場　早苗さん



私は六年生になって学習面でがんばりたいことは、算数の計算や理科の実験、社会の歴史、国語の読みとりと作文です。

算数は計算まちがいや問題の読みまちがいで、まちがうことが多いからです。

理科は六年生になると、いろいろな薬品を使って実験をするからです。

社会は新しく歴史の勉強が入ってくるのでおぼえるのがむずかしいからです。

国語の読みとりは、つっかかってしまうのでたくさん本を読んでつっかからないようにしたいです。

作文はあまりたくさん書けなくて、漢字も習っていてもあまり使っていないので、たくさん使いたいです。

あと家で家庭学習を毎日やりたいです。

生活面では、家での手伝いを進んでやりたいです。

なぜかというと去年はあまり進んで手伝いをやらなかったからです。

委員会の仕事なども、五年生の時より、たくさんやることが増えるのでがんばりたいです。

「みんなの広場」は、町民の皆さんに投稿していただいた作品を紹介したり、皆さんの伝言をお手伝いいたします。

俳句

逝く春の竹林に聴く海の声　今村由井子

魚より釣人多き春穴場　石井智恵子

入学児肩より広きカバン負ひ　戸澤慶秋

納采の儀待ちのぞみ桜満つ　大谷長皓

国訛交る杣小屋山笑ふ　伊藤翠女

春空へ樹々ゆったりと腕伸ばす　蓑島愛

花の雲富士を拝せる旅半ば　辻知子

利別俳句会

我が家のアイドル

▶三津橋 慎吾くん



（平成3年4月21日生まれ）

高美町　三津橋敬仁さん、京子さんの長男

【親から】

好奇心旺盛、食欲旺盛、散歩大好き、ドラエモン大好き、いつも元気なわが家の慎ちゃん。これからも素直で、やさしい子に育ってほしいです。

◀高田 愛里ちゃん



（平成3年4月12日生まれ）

日の出町　高田 勇一さん、幸雪さんの2女

【親から】

わが家のわんぱくムスメ、お唄と踊りが大好きです。

おねえちゃんと仲良くしながら元気に育ってほしいと思います。

お知らせ

五月一日～六月三十日は林野火災予防強調期間です

林野火災は、五月から六月にかけて一番多く発生します。

魚釣りや山菜採りなどで入山されるときは、タバコのポイ捨てやたき火は絶対しないでください。

特に、五月十日は町の山火記念日（日進大火の日）です。無煙日として火入れは一切禁止されています。ご注意願います。

なお、焼畑、地ごしらえ等で火入れをするときは、役場の許可が必要です。必ず係まで申請願います。《農林課林務係》

●危い!!

用排水の遊びに気をつけて

農業用の用排水が５月から使用かいしになりますので、幼児童の事故のないよう十分気をつけましょう。

今金土地改良区

年金相談日のお知らせ

年金に関する質問や相談を次の日程でお受けいたしますので、お気軽にご利用してください。

記

一、とき　五月二十七日(木)
　午前十時～午後三時まで
二、ところ　役場町民相談室
三、相談員　函館社会保険事務所職員一名

《町民福祉課年金係》

国民年金保険料の免除申請を受付けています

国民年金の強制加入者でまったく収入のない方、あるいは家計が苦しくて保険料を納めたくても納められない方の国民年金保険料の免除申請を受付けています。

免除申請をしないで保険料を未納のままにしておきますと、将来年金が受給できなくなることがありますので、ご注意下さい。

・申請方法
印鑑持参の上、町民福祉課年金係へ

・期限　五月末日まで



警察官採用の募集について

北海道警察では次の要領で警察官を募集しています。

○受験資格

A　学校教育法による大学（短大を除く）を卒業または平成六年三月までに卒業見込みの人で昭和四十年十月二日から同四十七年四月一日までに生まれた男子。

B　前記A以外の人で、昭和四十年十月二日から昭和五十年十月一日までに生まれた男子。

○受付期間

平成五年四月二十日から同五月十二日まで

○一次試験

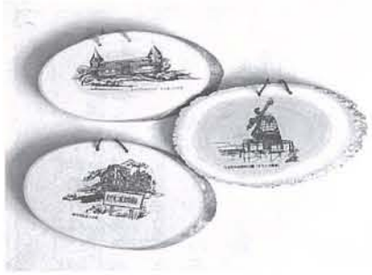
平成五年五月三十日(日)

詳細は、今金警察官派出所または北桧山警察署にお尋ねください。

《北桧山警察署警察官》

木の香りを配達します

木メール



今金町内各郵便局では、奥美利河温泉山の家、中央緑地公園（オランダ風車）、クアプラザピリカセンターハウスを描いた木メールを販売しています。

材質にミズキを使い、今金営林署で製作したもので郵送料(一七五円)込みで四二五円です。

なお、試作品百枚までは三五〇円で販売していますので、詳しくは最寄りの郵便局まで問い合わせてください。



社会福祉協議会だより　5．4．10

※光の里学園、豊寿園、社会福祉協議会への多額のご寄付ありがとうございました。

（敬称略）

〈札幌市〉
ホクレン農業協同組合連合会
〈函館市〉
佐藤勇治　島田勝廣　浜西信義　須田昭子
〈ニセコ町〉
柳田一郎
〈福島町〉
石津兼一
〈厚沢部町〉
高野キサダ　遠藤サ一ギ
〈熊石町〉
谷口詰喜ツ　河端コ
〈今金町〉
第92回今金小学校卒業生を祝う会
プブ会夫吉会子設建同雄司業一郎ン郎園廣
ララ一
ク人土婦
老老人人
里丘川
保病院
ま
る
田電気信源ン啓守
形上太ボ太
チ倉田田
ク
ラ
オケ・スズメ
貞
建
工
組看護芳
藤
橋
村
垣
雅祐
西
田
勇勝信昭
一
兼
キ
サ
喜
詰
端
金カラ
加国波だ山尾村パ大富富
中神種稲中今松和

検診を受けて明るい健康づくり

5月みんなの健康

（町民福祉課衛生係・国保係）

	項目	対象者	実施日	時間	対象地区	実施会場	備考	お知らせ
①	一般相談	全住民	10日(月) 17日(月) 24日(月) 31日(月)	10：00～15：00	全地区	老人福祉センター	保健指導、健康相談	
②	股脱検診	生後２ヶ月と25日以上の幼児	10日(月)	受付時間 13：00～14：00	〃	今金保健所	股関節X線撮影	
③	妊婦相談	妊婦の方	11日(火)	受付時間 12：45～13：15	〃	町民センター	尿検査、血液検査、歯科指導、助産婦指導	
④	母親学級	〃	11日(火)	14：00～15：30	〃	〃	助産婦による「妊婦体操と分娩時の呼吸法」	
⑤	乳児相談	生後 6、9ヶ月児	13日(木)	受付時間 9：30～10：00	〃	〃	身体計測、保健指導、健康相談	
⑥	1歳6ヶ月児健診	生後1歳7、 8ヶ月児	13日(木)	受付時間 12：30～13：00	〃	〃	尿検査、医師診察、フッソ塗布、歯科指導、保健指導	
⑦	育児講座	生後3ヶ月児	20日(木)	受付時間 9：30～10：00	〃	〃	保健指導、健康相談	
⑧	乳児健診	生後4、7、10、 12ヶ月児	20日(木)	受付時間 12：30～13：00	〃	〃	身体計測、医師診察、歯科指導、栄養指導、保健指導	
⑨	無医地区巡回診療	全住民	20日(木)	受付時間 14：20～14：50	〃	〃	診療科目（眼科）	

エキノコックス症の予防について

先日、今金町内の豚・狐からエキノコックス虫が発見されました。

エキノコックス症とは、さなだ虫の一種であるエキノコックスの幼虫が、人に寄生することにより肝臓などが腫れ、放っておくと治療が難しくなる病気です。エキノコックスの成虫は狐、犬などに寄生し、虫卵が糞便に混ざってまき散らされて水・土・植物の果実・山菜などに付着します。

この虫卵のついたものを口にすることによりエキノコックス症にかかることになります。

エキノコックス症は人から人へと感染することは全くありません。私達が一番気を付けなければならないことはエキノコックスの寄生している狐や犬などと接触したり、虫卵が混じった水や食べ物を飲んだり食べたりしないことです。

そこで、エキノコックス症にならないためには次のことに気を付けましょう。

一、生水・生物を口にしない。
川水・井戸水を飲まないこと、（水道水は安全です）飲む場合は煮沸すること、野生の果実、山菜、農作物などはきれいな水でよく洗うこと。できるだけ火を通して食べること。

二、手をよく洗うこと。
犬・猫を触ったり、あるいは山・耕作地の土いじりのあとは必ず手をよく洗うこと。爪をのばしておかないこと（爪に虫卵がはさまりやすい）

三、犬の飼い方に注意する。狐に近付けない。近付かない。犬は放し飼いにせず、糞便の始末をよくする。狐の餌になるような家畜の死体、飼料、残飯等はきちんと始末すること。

これからは、新緑の季節です。野山へ登山・ハイキング・山菜採りに出掛ける機会が多くなります。沢水や生水を飲んだり、山菜をよく洗わなかったり、生のまま口にしたりすることは絶対やめましょう。

また、町では十一月の住民検診にあわせてエキノコックス症検診も実施しています。

日常での予防にあわせて、健康の確認のため、すすんで検診を受けましょう。

エキノコックス症についてのお問い合わせは役場衛生係（内線１２３番）へどうぞ。

《町民福祉課保健指導係》

5月の休日当番医

2日	岩間医院	（今金）	☎②0057
3日	北檜山町国保病院	（北檜山）	☎④5321
4日	富田医院	（今金）	☎②0324
5日	今金町国保病院	（今金）	☎②0221
9日	楢崎病院	（瀬棚）	☎⑦3021
16日	北檜山町国保病院	（北檜山）	☎④5321
23日	今金町国保病院	（今金）	☎②0221
30日	富田医院	（今金）	☎②0324

住民の動態

3月末現在

（前月対比）

人口	7,517人	（−67）
男	3,623人	（−43）
女	3,894人	（−24）
世帯数	2,465世帯	（− 4）

おたんじょうおめでとう

岡林ひかりちゃん	3月12日	（国光さん2女）	八束中央
林　瑞稀ちゃん	3月20日	（晃一さん長女）	八幡町
織田耕太朗ちゃん	3月21日	（巌さん長男）	栄町
松村　隆弘ちゃん	3月21日	（康弘さん長男）	南町
加藤　圭祐ちゃん	3月22日	（秀明さん長男）	種川宮前
吉田　梓ちゃん	3月31日	（恭政さん2女）	八束宝田

いつまでもおしあわせに

4/9 大橋 直哉さん（北檜山町）＝佐々木明美さん（大和町）

おくやみもうしあげます

谷詰　一義さん	3月20日	77歳	高美町
伊藤トヨノさん	3月27日	86歳	上種川
村上　きわさん	4月1日	82歳	神丘西部
田中　ヒテさん	4月12日	82歳	八幡町
獅戸ツナヨさん	4月13日	91歳	上鈴金

さわやか君

西村　宗



唄と踊りの慰問



今金カラオケすずめ会

町内のカラオケ愛好会のカラオケすずめ会（会長吉田　優さん）一行十名が四月二日、午前中に豊寿園、午後からは光の里学園を慰問し、自慢の唄と踊りを披露しました。

九段の母、人妻つばき、大阪しぐれなど十曲の唄と踊り二曲が披露され、会場に集まったお年寄りや園生たちは大喜びでたくさんの拍手を送っていました。

編集後記

新学期がはじまり、ランドセルを重そうに通学する子供たちを交通事故から守るためには、まず大人が手本を示さなければなりません。

子供は大人のまねをします。例えば、大人が信号無視をすれば、善悪の区別なしに子供はすぐまねします。

言葉だけでは、子供は理解できません。まず、大人がやってみせてください。

また、ドライバーのみなさん子供の特性を知り、交通事故に気を付けましょう。

発行／北海道今金町役場　tel②0111番
編集／企画調整課広報広聴係